

炉定数グループ FP炉定数WG会議事録

1. 出席者 永山, 大竹, 松延, 斎藤, 坂田
2. 日 時 45年3月4日 13時~17時
3. 場 所 原研本部第3会議室
4. 配布資料

- (1) 作成された Pseudo FP炉定数の Table
- (2) 燃料に伴う吸収断面積の変化の graph.

5. 議 事

- (1) Pseudo FP炉定数の結果の検討

資料(1) 及び(2)に基づき検討し、下記の事項が決められた。

- (i) Fast group の group # の配列を修正する。
- (ii) Table # Energy を示す。
- (iii) Fitting parameter 及び吸収断面積の Dimension (unit) を再整理する。
- (iv) 各 Energy group における吸収断面積の時間依存 (Variation) を明示する。

(2) 今後の作業

- (i) SS案による Pseudo FP炉定数の作成

これまでと同じ方式により、Xe, Sm 以外に熱エネルギー近傍に共鳴をもつ核種を除いて groupingを行い、炉定数を作成する。このために～20万円の計算費が必要となり、桂木氏と相談する。

- (ii) 作成炉定数の評価

作成した炉定数を何等かの方法で評価する方がよいとの提案があったが、計算費（～20万円）の工面を考えねばならぬ。この件は坂田が関係者と相談することにした。

⑩ 報告書の作成

前回決められた分担を再確認するとともに、若干の修正を行った。完成目標は6月とし、JAERI Reportにする。